GC-MSによる除外物質(メタンを除く。)のマスクロマトグラム

1.クロマトグラム

1) TIC (Total Ion Chromatogram)



図 - 1 GC-MS による除外物質 (メタンを除く。)のガスクロマトグラム

(GC - MS 条件)

試料導入方法	スプリット方式(20:1)	
注入口温度	100	
キャヒ゜ラリーカラム	Aquatic 60m×0.25mm, 膜厚:1.0µm	
カラム温度	40 (5 /min) 90 (20 /min) 200	
インターフェイス温度	200	
検出器温度	200	
試料注入量	気体試料導入装置: 0.20ml	
キャリヤーガス流量	ヘリウム 1.0ml/min	
	気体用シリンジによる試料導入: 0.10ml	
イオン化電圧	70eV	
イオン源温度	200	
検出方法	TIM(Total Ion Monitoring)検出法	
	選択イオン検出法(SIM:Selected Ion Monitoring)	

2) SIM (selected ion monitoring)



(参考)除外物質(メタンを除く。)のマススペクトル



2.測定範囲

(1) 気体用シリンジによる試料導入(GC - MS)



によるHFC-43-10meeの測定範囲



(2)気体試料導入装置による試料導入(GC MS)

3.繰り返し分析精度

除外物質(メタンを除く。)のGC-MSによる繰り返し分析精度は表のとおり。

除外物質名	繰り返し分析精度(CV%)	
	気体用シリンジに	気体試料導入装置に
	よる試料導入	よる試料導入
	(100ppm)	(500ppm)
HCFC-22	2.0	6.8
HCFC-124	1.0	6.6
HCFC-141b	2.5	7.5
HCFC-142b	3.2	6.0
HCFC-225ca	2.5	6.9
HCFC-225cb	2.6	7.7
HFC-43-10mee	2.7	6.9

表 GC-MS による繰り返し分析精度

(注) 繰り返し分析精度(CV%) = <u>5回の測定値の標準偏差</u>

5回の測定値の平均値

100

×